

第2章 調査概要と分析の枠組み・手順

2.1 調査の方法

本研究プロジェクトでは、前章で説明し研究目的に沿って以下の調査を行った。

① 調査方法

- 社員を対象とするアンケート調査を実施した。具体的には、企業を通して個人にアンケート票を配布し、回答済のアンケート票は個人から直接回収する方法をとる
- 配布先企業は以下の本プロジェクトに専門委員として参加している企業等の10社である
 - アイシン精機、ジェイテクト、中部電力、デンソー、東海理化電機製作所、豊田合成、トヨタ自動車、豊田自動織機、名古屋鉄道、フタバ産業

② 調査対象者の選定

- 企業ごとの対象者数～企業規模に応じて1社200名あるいは100名とする
- 対象職種～研究の目的からして、裁量性を求められる仕事に従事する社員が適当であるので「事務技術系社員」を対象職種とする
- 対象役職～一般職から課長までの正社員とする

③ 回答状況

- 配布1,500人、回収1,445人、回収率96.3%

④ アンケート票(別添資料を参照)